

- 4・9 **井上ひさし氏死去** (75) ー肺ガン(4・12 各紙夕刊)  
 →4・12A夕「喜劇と平和高い峰、井上ひさしさん死去ーもっと作品を・心の基盤・早いよ」「評伝ー奇想と笑い圧倒的」／M夕「井上ひさしさん死去、魂伝えた『遅筆堂』一言論の自由、平和へ行動」「『読んでもらうこと幸せ』ー三女が『最後の言葉』を語る」／Y夕「井上ひさしさん死去ー風刺と笑い日本を見つめ、がんと闘い新作執筆ー校歌の作詞未完に、母校を統合の中学」／N夕「井上ひさしさん死去ー争いのない社会訴え、喜劇の底に無私の祈り」／T夕「井上ひさしさんー反戦貫き、ユーモアあふれー療養中、最期まで創作意欲」  
 →4・13A(社)「井上さん逝くー築いた言葉の宇宙に喝采」  
 →4・18H(日曜版)「作家・劇作家井上ひさしさんをしのぶー言葉の力しなやかに、社会の矛盾問い続けー『九条の会心行くまでやりたい』と」
- 4・10 「米兵裁判権放棄」の日米密約ー1958年10月4日付岸信介首相、藤山愛一郎外相とマッカーサー駐日大使の会議録(外務省調達で判明) で／日米地位協定の改定交渉で、10・28 日米合同委員会ー米兵の公務外での犯罪につき「日本側は裁判権の行使を譲る」と記録→マ大使「公にして差支えないなら、甚だ好都合である」と日本側に公表するよう求めたが、日本側は応じなかった」(4・10Y夕)
- 4・10 **タイ軍、元首相派衝突**ー政府軍、タクシン派反政府集会を強制排除ー500人以上負傷、死亡者出るーロイター通信日本人記者・村本博之氏(43)、軍の射撃で即死(4・11A) ー死者23人(4・15H)  
 →4・11A「タイ緊迫、相次ぐ死傷者ー首都衝突、最悪の事態ー暗闇の中、発砲・白煙」／N「タイ政権、最大の苦境にーデモ隊を強制排除、8人死亡ー国際社会で信用低下」「タイ首相退陣論も、デモ排除邦人ら死亡ー強硬策失敗惨事招く、背景に王室側・財界の圧力」  
 →4・13A「騒乱タイ出口なしー首相、世論意識し強硬策ー王も軍も收拾消極的」／Y「タイ貧困層巻き返しーバンコク衝突、国王・軍も動けず」

## 普天間「5月決着」の絶望—鳩山政権の自壊へ

- 4・12 最高裁人事—岡部喜代子氏（61）、最高裁裁判官に就任—学者出身・藤田宙靖氏の後任—女性として最高裁入り 4 人目（4・13M）
- 4・12 普天間移設—平野博文官房長官、高嶺善伸・沖縄県会議長と会見、移設問題で「県外に（普天間の）機能に移そうと検討している」と伝えた（4・13A）
- ⇒4・12 民主・小沢幹事長（記者会見）—訪米見送りについて「選挙前なので選挙に全力を傾注したい」「私は招かれたんで、別に延期とか、やるとかという立場ではない。アメリカの判断だ」（4・13A）
- 4・13Y「普天間出口なき迷路—首相、読み甘く、『後継考える』声も」「徳之島『反対』の輪、普天間移設—すがる首相『5月決着』絶望的—米軍に抵抗感、民主に不信感—こだわる『沖縄県外』」
- ⇒4・1 鳩山首相、オバマ大統領と 10 分間会話（ワシントン、核安保サミットの夕食会）—『5月末までに決着する。大統領にも協力願いたい』（4・13A夕）→4・18Y（内情表面化）
- 4・14A「普天間5月決着絶望的—首相の直談判、不発—『大統領ご協力を』…米は発表で触れず」「進まぬ普天間、米懸念—日本の代替案『待機状態』、現状—同盟弱体化できぬ事情、立場—歩み寄っても小規模修正、展望」
- ／M「普天間『来月未決着』—首相の直談判不発、米大統領に一日米ぎくしゃくぶり露呈」
- 4・14A(社)「普天間移設—鳩山首相にもう後はない」／M(社)「普天間移設—『5月決着』できるのか」／Y(社)「普天間移設—5月決着は実現できるのか」
- ⇒4・14 沖縄連帯「基地撤去」中央集会—「沖縄県民と連帯し、普天間基地の即時・無条件撤去を求める 4・14 中央集会」（日比谷野外、5000 人）（4・15H）
- ⇒4・15 鳩山首相、「5月決着」を表明—『決着は決着だから、そのとおり

だ。『これで行こう』と言う方向が（米国、地元ともに）互いに認められた状況をなんとしても作りたい。オバマ米大統領にも直接協力を求めた』（4・15Y夕）

→4・17H(主) 『『普天間』撤去一基地のない沖縄・日本へ連帯！』

⇒4・14「**哀れな鳩山が最大の敗者**」—ワシントン・ポスト、3面コラムで「核安保サミットでの各国首脳外交を総括」（著名コラムニストのアル・カメン氏）—鳩山氏に対し米政権は「変わり者」「信頼できない」との評判広まる／首脳会談申し入れたが受け入れられず「残念賞が夕食会での『非公式』会談。メインディッシュとデザートの間でやったのだろうか」、一方で勝者の筆頭は中国・胡主席と（4・14M夕）

→4・18Y 『『きちんと実現できるのか』（Can you follow through?）

—米大統領が疑念、『普天間』首相に真実—非公式会談時」

<4・12 **鳩山・オバマのやり取り**>（判明したとしての記事）

**鳩山首相**—日米同盟は大変大事だ。その考えの中で今努力している。5月末までに決着する。

**オバマ大統領**—（昨年11月の日米首脳会談で）あなたは『私を信じてほしい（Trust me）』と言った。しかし、何も進んでいないではないか。きちんと最後まで実現できるのか（Can you follow through?）。

**首相**—岡田外相とルース駐日米大使との間で交渉している。沖縄の負担軽減が、日米同盟の持続的発展にも必要だ。

⇒4・17 **徳之島、1万5000人反対集会**

## 消費税引き上げ論と民主「参院過半数割れ」論

- 4・13 **日本経団連、消費増税迫る**—「成長戦略 2010」発表、税制改革—「消費税率を一刻も早く引上げ、所得税の基幹税としての機能を回復し、法人税への過度な依存を改め（る）」ことが必要、「2011年度から速やか、かつ段階的に、消費税率を少なくとも10%まで引き上げていくべきである」（上げ幅）

毎年2%ずつ」、20年代半ばまでに「10%台後半ないしはそれ以上へ引上げ」を求める(4・14H)

4・13

Y「民主、首長選で苦戦—衆院選後29勝37敗—支持率低迷、期待感しぼむ」／T「参院選控え民主危機感—地方選、落選相次ぐ—菅・山岡氏系候補も敗北—追い風やみ、組織の弱さ露呈」

→4・14A「民主代表選、波立つ足元—『鳩山後』見据え、早くも票集め—小沢氏、発破かける?—厳しいノルマ」

→4・14Y「民主、消費税嵐の予感—仙谷氏引上げ積極論・争点にも」／T「消費増税論公然と—主要2閣僚安定財源求め、デフレ拍車懸念」「財界も『社会保障費に』—経団連、10%台後半—同友会17%」

→4・15Y「消費税論議—増税、理論武装狙う—菅財務相『使い方景気好転』」／T「消費税引き上げ『経済に悪影響』—『デフレ下、価格上げにくい』、税調専門家委が指摘」

→4・16M「民主に広がる危機感、『参院選与党過半数割れもありうる』—政権求心力低下、5月政局も」

⇒4・16「政治臨調」提言発表—新しい日本をつくる国民会議(21世紀臨調)有志メンバー・飯尾潤教授ら)、首相に改革呼びかけ／提言骨子—①首相のもとに政府、与党の指導体制を一元化し、政権運営全般を首相が統合する、②マニフェストは国民との対話を繰り返しながら常に手を入れ、進化させる。根幹にかかわる修正は国政選挙で国民の審判を仰ぐ、③戸別訪問の解禁、18歳選挙権の実現、④「ネット選挙」を解禁、今夏の参院選から施行する、⑤政党支部への企業、団体献金の即時禁止、個人献金に対する税額控除制度の充実(4・17A)／「13年に衆参同日選挙を行い、両院制度の見直しなどの憲法改正を行うことも視野に入れる／地方議員選挙を政党本位にするため小選挙区制または比例代表制を導入」(4・17M)

⇒4・16参院与野党政策責任者会談—「ネット選挙」解禁の公選法改正で協議(4・17A)／仙谷国家戦略相、衆参同日選の可能性に言及(TBS番組)(4・17Y)

→4・17M「まねてはいけないー英議会制民主主義、元官僚トップが警告」  
「民主主義モデル英国議会ー『政治主導』主役は官僚、政権交代も振り付け」  
「第3党が存在感ー初のTV党首討論」／A(社)「英国総選挙ー二大政党制、試練のとき」←4・13M「英議会が解散ー疲弊する2大政党制ー『小選挙区は時代遅れ』／対立軸もなく」  
→4・17N「主要法案たなざらしー道路財政、与党委員長が反発ー派遣法改正、衆参での連携欠くー收拾役も不在」／T「鳩山離れ急加速ー普天間移設来月末決着ない、沖縄負担は固定化ー参院選連立3党過半数割れ、与党から首相退陣論」  
「支持率23.7%危険水域ー時事調査」

4・12～13 核安保サミット（ワシントン）ー47カ国の首脳・閣僚と国連潘基文事務総長、IAEA天野之哉事務局長、EU代表ら参加ー「不拡散、テロ防止へ協力」訴え（4・13各紙夕刊）

⇒4・13「核物質管理」に関する共同声明（4・14各紙夕刊）

<共同声明>（要旨）（4・14A夕）

- ①核テロは国際安全保障への最も挑戦的な脅威の一つ、全ての核物質の管理を4年以内に徹底する。
- ②高濃縮ウランの使用最小化を奨励。
- ③既存の国際約束の完全履行を奨励。米参加の国際約束への早期加入に向け行動。
- ④核物質防護条約、テロ防止条約を支持。
- ⑤国際原子力機関（IAEA）の重要な役割を再確認。
- ⑥核物質の不正取引防止のための協力が必要。核検知などの情報共有に合意。
- ⑦原子力エネルギーの平和利用の権利を侵害しない核管理の実施を支持。
- ⑧対話と協力を通じた核管理強化を促進。
- ⑨次回は2012年に韓国で開催。

→4・15Y「核サミット、イランと北に警告ー米大統領、国際包囲網作り図る」

⇒4・16 連合など3団体、核廃絶署名670万人分を鳩山首相に提出(4・17 A)

4・14 時効廃止法案、参院可決(与党・自・公賛成)→衆院へ(4・14M夕)

4・14 警官発砲付審判決定一奈良地裁、03・9奈良県大和郡山市で窃盗容疑で追跡中の乗用車に警察官が計8発を発射、助手席の高壮日さん(当時28)を死亡させた事件で、警察官2人に特別公務員暴行陵虐致死、同致死傷でいずれも付審判決定/付審判の警察官一奈良県警巡查部長(33)、致死一巡查部長(34)、同致傷罪/別の警官2人につき請求棄却(4・15A夕)

→4・16M「修習生無給あんまり、金持ちしか法律家になれない?」『貸与制』に変更反対の声、日弁連が対策本部

⇒4・16 水俣病救済、閣議決定一国の基準で水俣病と認められていない患者に対する「救済措置の方針」を閣議決定一対象3万人超一3・29熊本地裁での和解基本合意など踏まえ(4・16M夕)

⇒4・16 裁判員制度最高裁調査一平22・1~2月、成年男女2037人の回答(個別面接)/参加意向一参加したい10.8%、参加してもよい13.2%、義務なら参加せざるを得ない54.3%、義務でも参加したくない20.5%、DK1.1%(4・17T)

→4・17Y「裁判員裁判最高裁調査一起訴1662人判決444人、裁判開始遅れる傾向」「『公判前整理』の検証必要一候補者の半数が辞退、理由、幅広く認める」

## 地球異変一アイスランドの大噴火と41年ぶりの雪

4・14 A夕「寒暖寒暖一乱高下の春、野菜が高騰一犯人は北極寒気」

⇒4・16~17 東京にも降雪一41年ぶりの雪

→4・17Y夕「都心、41年ぶり遅い雪一寒暖繰り返す恐れ、大陸真冬並み寒気」

⇒4・14 中国西部チベット族自治州で大地震、M7.1一死亡400人、負傷1

万人、住宅8割倒壊（4・15M）

⇒4・15 死者617人、行方不明者313人、民家1万5000倒壊、被災者10万人（4・15A夕）⇒4・16 死者760人、行方不明者243人、負傷者1万1477人（4・16A夕）

→4・17A「欧州22カ国発着停止—火山灰、4大空港閉鎖」 「欧州旅客陸路へ殺到—火山灰、異常気象招く可能性」 「火山灰航空機の脅威—エンジン付着、停止も」 「成層圏で光遮り—気温低下を誘発」 / Y夕「欧州空の乱れ—23カ国に拡大」

- 4・15 中国・11.9%高成長—中国・国家統計局、今年1～3月のGDP成長率は前年同期比11.9%—07年10～12月（12.0%）以来の高成長（4・15A夕）  
→4・15N夕「米、ほぼ全地区で改善—連銀報告『経済活動やや拡大』」  
→4・17Y「米景気、回復鮮明—株1年半ぶり高値、小売り・新車好調—住宅、失業率・不安も」

- 4・16 日本の人口減「止まらない」—総務省、人口1億2751万人（09・10・1現在）、2年連続の減少／自然増減（出生児数から死者数の差）5万9000人減、社会的増減（入国者数から出口者を差し引く）12万4000人減（4・17A）

## 鳩山政権の崩壊近し—普天間問題契機に

- 4・18 徳之島1万500人大集会—普天間移設案への反撃  
→4・19A「徳之島に正式要請へ、普天間移設—政府、交渉入り急ぐ」 「5月決着へ捨て身—強気の裏に危機感、『そのとき』控え党内静寂」 「徳之島、3度目『ノー』普天間移設、反対集会に1万5千人」  
／H「1万5千人『基地いらん』、徳之島集会—島ぐるみ住民の6割」 「のろし上がった、1万5千人—徳之島集会『米軍くるな』」
- 4・19 A「内閣支持続落25%、不支持は急増61%—本社世論調査、無党派半数超す」 / M「内閣支持率急落33%、本社世論調査—不支持初の5割超、普天間『失敗なら退陣』53%—『5月政変』説じわり—徳之島、反対集会に1万

5000 人」